
大田区立雪谷小学校改築事業 基本構想及び基本計画説明会

令和 7 年12月15日（月） 18：00～
大田区教育委員会
大田区

配布資料の複写や転載、インターネット等での公開はご遠慮ください

次第

1. 開会挨拶
2. 出席者紹介
3. 内容説明
4. 質疑応答
5. 閉会挨拶

1. 開会挨拶

大田区教育委員会事務局 教育施設担当課長

2. 出席者紹介

3. 内容説明

3. 内容説明

- 1 基本構想・基本計画の策定に至る背景
- 2 基本構想
- 3 基本計画の策定にあたって
- 4 改築における前提条件及び方針
- 5 現状の配置と改築後の配置案
- 6 スケジュール案及び工事ステップ
- 7 新校舎のゾーニング案

1 基本構想・基本計画の策定に至る背景

雪谷小学校は、校舎の大半が築50年以上経過していること、隣地敷地を購入済みで改築時に仮設校庭や工事ヤードの確保が可能であること、周辺に大規模工事がないことから、改築を進めることとしました。

2 基本構想

アンケート実施例（児童）

Q：学校の中で好きな場所はどこ？

自分の教室

- ・友達と話せる
- ・落ち着く

芝生の校庭

- ・気持ちがいい
- ・転んでも痛くない

図書室

- ・落ち着く
- ・本が沢山ある

体育館

- ・友達と楽しめる
- ・雨でも遊べる

Q：新たにやってみたいことは？

異学年交流

給食を校庭や
屋上で食べる

野球
サッカー

2 基本構想

アンケート実施例（教職員アンケート）

Q：学校の特色は何ですか？

芝生の校庭

- ・ 体育や外遊びが充実

交流

- ・ 通常学級と杉の子学級
- ・ 異学年交流が多い

自然

- ・ 呑川が近くに流れている
- ・ 実や花がさく木が多い

落ち着いている

- ・ 自然や商店街があるため

Q：新たにやってみたいことは何ですか？

図書室の充実化

芝生での活動

2 基本構想

雪谷小学校の特徴や教育目標、大田区の上位構想等との整合性を図りながら、児童・教職員のアンケートで寄せられた新しい雪谷小学校へのご意見をもとに、基本構想を作成しました。

雪谷小学校

- 教育目標
- 学校の特色
- 学校経営方針

大田区 整備方針

- 安心・安全な施設環境の確保
- 時代のニーズに合わせた教育環境の向上
- 地域拠点としての一面を持つ学校施設

児童・先生アンケート

「学校で新たにやってみたいこと」のキーワード
図書館 芝生 緑 友達
全員で 校舎全体
交流イベント コロナ前
など

2 基本構想

■改築コンセプト

ふれあい

～ 自然とふれあい、学びとふれあい、人とふれあう ～

- 1 自然に囲まれ、四季を感じ、豊かな感情を育む環境
- 2 図書室を中心とした、新たな知識との出会いの場
- 3 仲間との絆を深め、地域とのつながりを生み出す広々とした空間

3 基本計画の策定にあたって

学校改築の基本的な考え方をまとめるため、大田区では、令和7年度より「雪谷小学校 学校改築懇談会」を設置し、具体的な検討に着手しました。

学校改築懇談会において、基本構想についてご理解いただき、意見交換やワークショップ等を活用し、協議・検討を重ねながら、基本計画の策定を進めてまいりました。

3 基本計画の策定にあたって

	日程	テーマ
第1回	令和7年 5月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設の更新について ・ 基本構想（案）に係る意見交換
第2回	令和7年 6月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雪谷小学校概要説明 ・ 改築に係る条件の共有
視察	令和7年 7月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人工芝を体感 （区内小学校）
第3回	令和7年 7月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配置、ゾーニング計画に触れる ・ 整備ステップとの相互関係の理解 ・ 配置、整備ステップ比較検討
ワーク ショップ ①	令和7年 9月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・ どのような図書室で本を読みたいか
ワーク ショップ ②	令和7年10月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設コンセプトをもとに、“新しい雪谷小”のかたちをみんなで考えよう
第4回	令和7年10月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワークショップ報告 ・ 配置の決定 ・ ゾーニング計画の検討
第5回	令和7年11月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゾーニング計画の決定 ・ 基本構想・基本計画完成 ・ 住民説明会での説明内容の確認



↑ 学校改築懇談会の様子



↑ 視察の様子

3 基本計画の策定にあたって

ワークショップの活用

- ワークショップ① 児童（図書委員）（令和7年9月24日）
・どのような図書室で本を読みたいか



↑ワークショップの様子



↑児童作成の図書室の模型

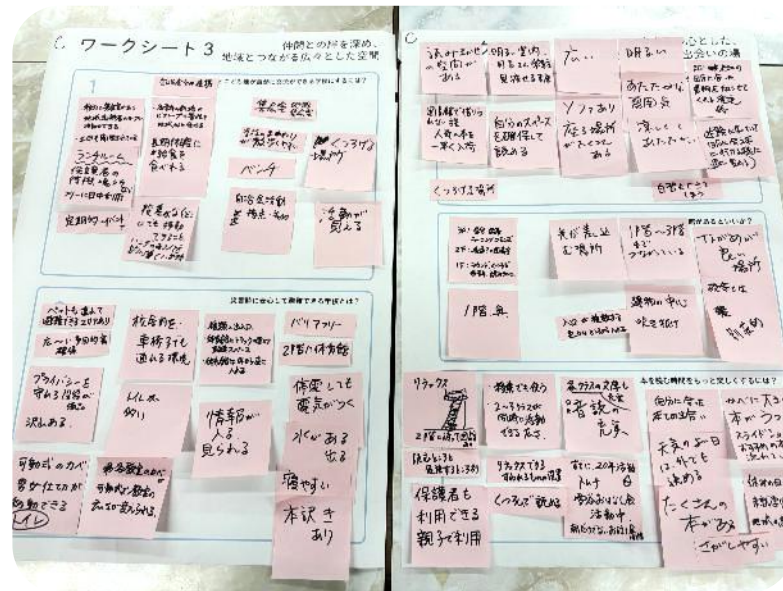
3 基本計画の策定にあたって

ワークショップの活用

- ワークショップ② 改築懇談会委員+PTA役員（令和7年10月11日）
 - ・施設コンセプトをもとに、“新しい雪谷小”のかたちをみんなで考えよう



↑ワークショップの様子



↑頂いたさまざまなご意見

4 改築における前提条件及び方針

- 1 改築全体の工事期間短縮を前提とした上で、学校を運営しながら雪谷小学校敷地内での建替えを行う。
- 2 工事期間中は、体育館、校庭等が使用できない期間が発生しないよう、工事ステップを計画する。
- 3 改築後は、既存より広い人工芝の校庭と天然芝エリアを設け、プールは近隣施設を利用する。

4 改築における前提条件及び方針

- 1 改築全体の工事期間短縮を前提とした上で、学校を運営しながら雪谷小学校敷地内での建替えを行う。
- 2 工事期間中は、体育館、校庭等が使用できない期間が発生しないよう、工事ステップを計画する。
- 3 改築後は、既存より広い人工芝の校庭と天然芝エリアを設け、プールは近隣施設を利用する。

4 改築における前提条件及び方針

芝生について

学校改築懇談会にて雪谷小学校の改築に伴うグラウンドの舗装について、「天然芝か、人工芝か」をテーマに検討しました。

実際に入新井第二小学校の人工芝を視察したほか、天然芝と人工芝の使用性や環境性、また、両者を併用した事例なども紹介しながら、今後の方向性について話し合いを進めました。



↑ 雪谷小の天然芝



↑ 視察校の人工芝

4 改築における前提条件及び方針

芝生について

★ご意見（抜粋）

- 天然芝は、運用や維持管理が難しいのでは
- 天然芝の匂いや空気感が良いので、一部は天然芝としてほしい
- 併用する場合は、天然芝と人工芝の範囲が明確に分かれるように計画してほしい

⇒まとめ

- ①メインの校庭は人工芝、②一部は天然芝エリア、明確に分けて整備するといった、ご意見をいただきました。

4 改築における前提条件及び方針

プール整備について

学校改築懇談会にてプールの近隣施設の活用の可能性や、区内における他校の近隣プールの利用実績や評価を共有しながら、整備方針の方向性を検討しました。



4 改築における前提条件及び方針

プール整備について

★ご意見（抜粋）

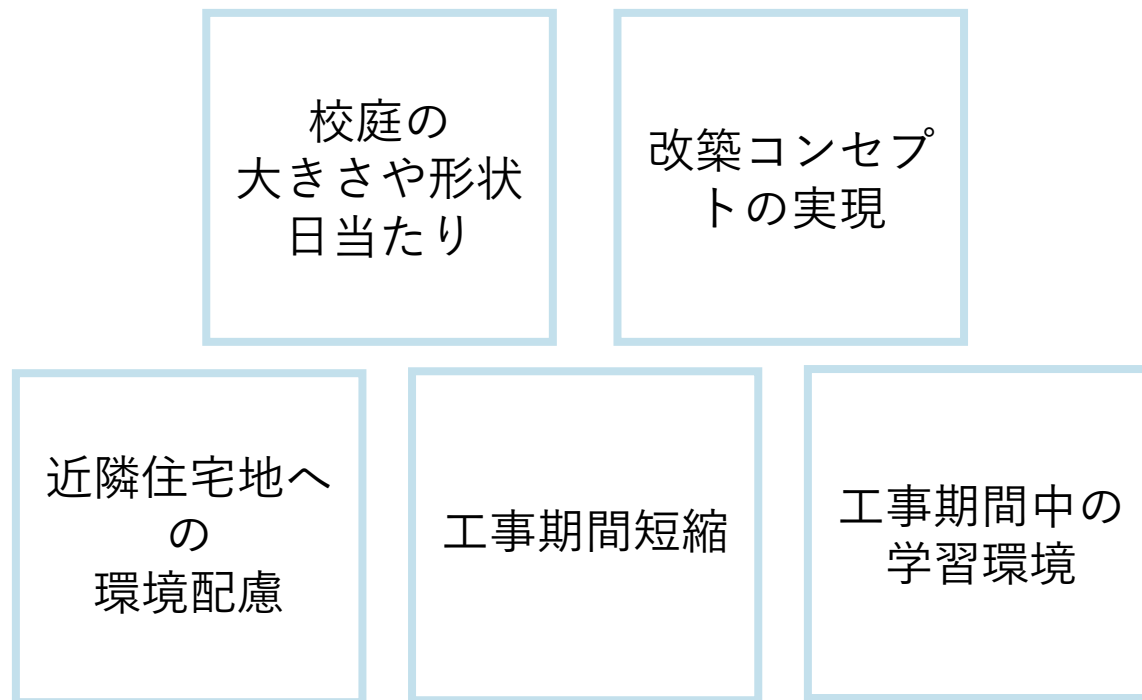
- 屋上プールは屋根付きであっても、近年の高温環境では授業が実施できないのではないか
- 屋内で冷暖房が効き、気候に左右されない環境で授業を実施した方がよいのではないか

⇒まとめ

今後は、プールシェアを基本とし、雪谷小としての方針を検討していきます。

5 現状の配置と改築後の配置案

上記の「4 改築の主な基本的前提条件」を踏まえ、以下のような様々な視点から複数の「新しい雪谷小学校の配置案」を比較・検討し、配置案を選定しました。



5 現状の配置と改築後の配置案

選定に至った理由は以下の通りです。

1	校庭が南側に配置されるため、日当たりが良好である
2	改築コンセプトを最も効率的・効果的に反映できる
3	近隣への環境変化を抑えられる
4	校舎と体育館を一体で整備するので、工事期間が最も短く、児童への負担を抑えられる
5	コンパクトな校舎配置により、施設運営が行いやすい

5 現状の配置と改築後の配置案

配置図

現状の配置図



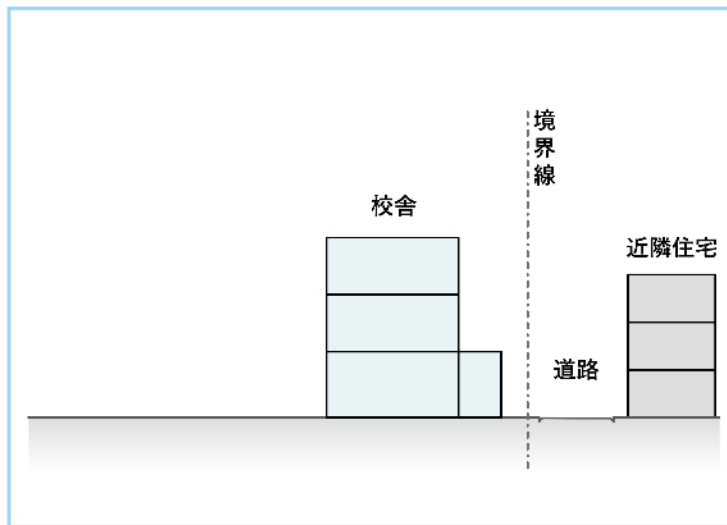
改築後の配置図



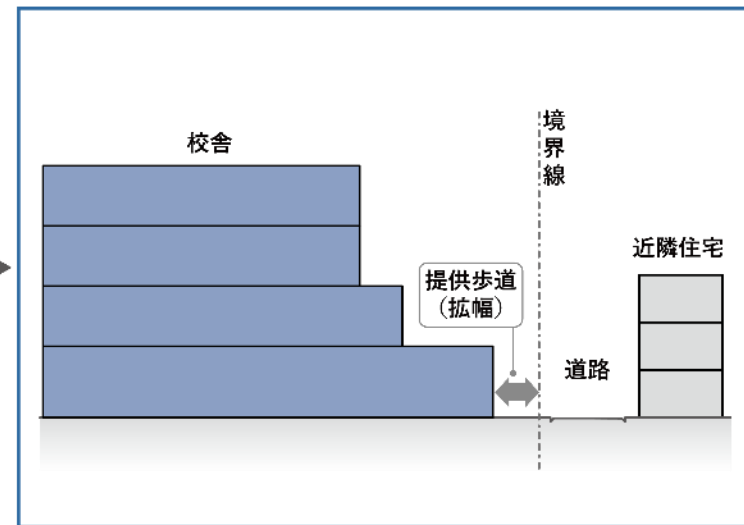
5 現状の配置と改築後の配置案

北側断面イメージ

現状の北側断面イメージ図



改築後の北側断面イメージ図



※呑川側から見た断面図になります。

5 現状の配置と改築後の配置案

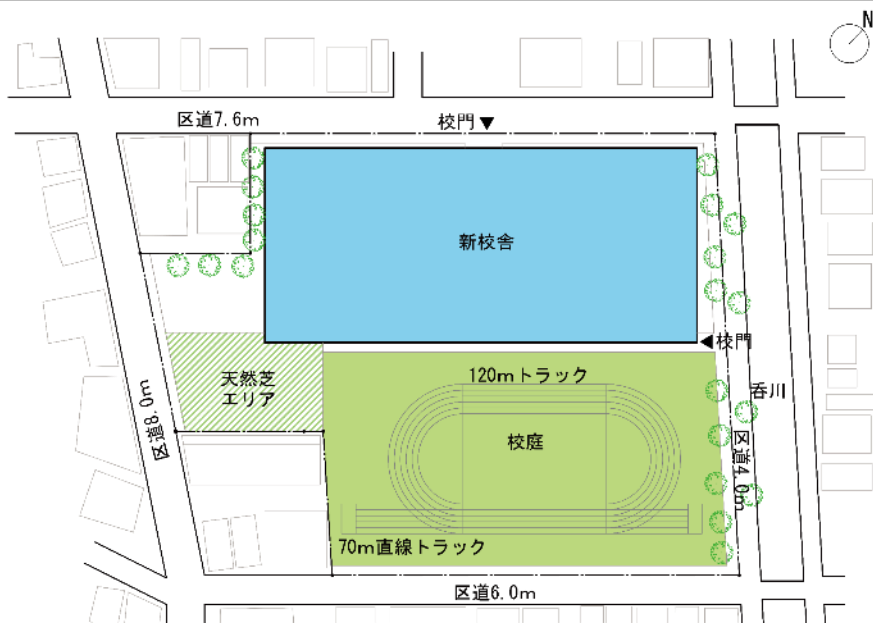
配置比較表

	A 案(南側校舎案)	B 案(北側校舎案)	C 案(呑川側校舎案)
計画建物による近隣住宅地の環境	既存校舎と反転配置となるため、現状からの環境変化が大きい	既存校舎と同様の配置で環境変化が小さいが、南側に一部校舎が張り出すため、その周辺は環境変化が大きい	既存校舎と反転配置となるため、現状からの環境変化が大きい
想定工事期間(概算)	約80ヶ月(約6.7年)	約90ヶ月(約7.5年)	約95ヶ月(約8年)
課題	周辺環境の大幅な変化、プレイコート見守り困難、動線や管理に懸念	工事期間長期化、整形校庭確保困難、見通しが悪い	周辺環境の大幅な変化、工事期間長期化、整形校庭確保困難、見通しが悪い

5 現状の配置と改築後の配置案

採用案

B 2 案(北側校舎・体育館一体型案)



校庭全体の日当たりが良好
天然芝エリアも南側で天然芝の育成に最適

冬季：南面から十分な日射を得て、教室は明るく快適
夏季：南面は採光が豊かだが、直射日射対策が必要

- 1：適切な広さの天然芝エリアが設けられる
管理しやすく持続可能
- 2：学校中心で全学年アクセスが良好
広く特徴的な学びの空間
- 3：1階にホールを設け、地域交流・学校行事に
利用可能

既存校舎と同様の配置となるため、
環境変化を抑えられる

校庭面積 (整形部)：3, 745 m²
(天然芝エリア)：640 m²
合計：4, 385 m²

仮設校舎：有

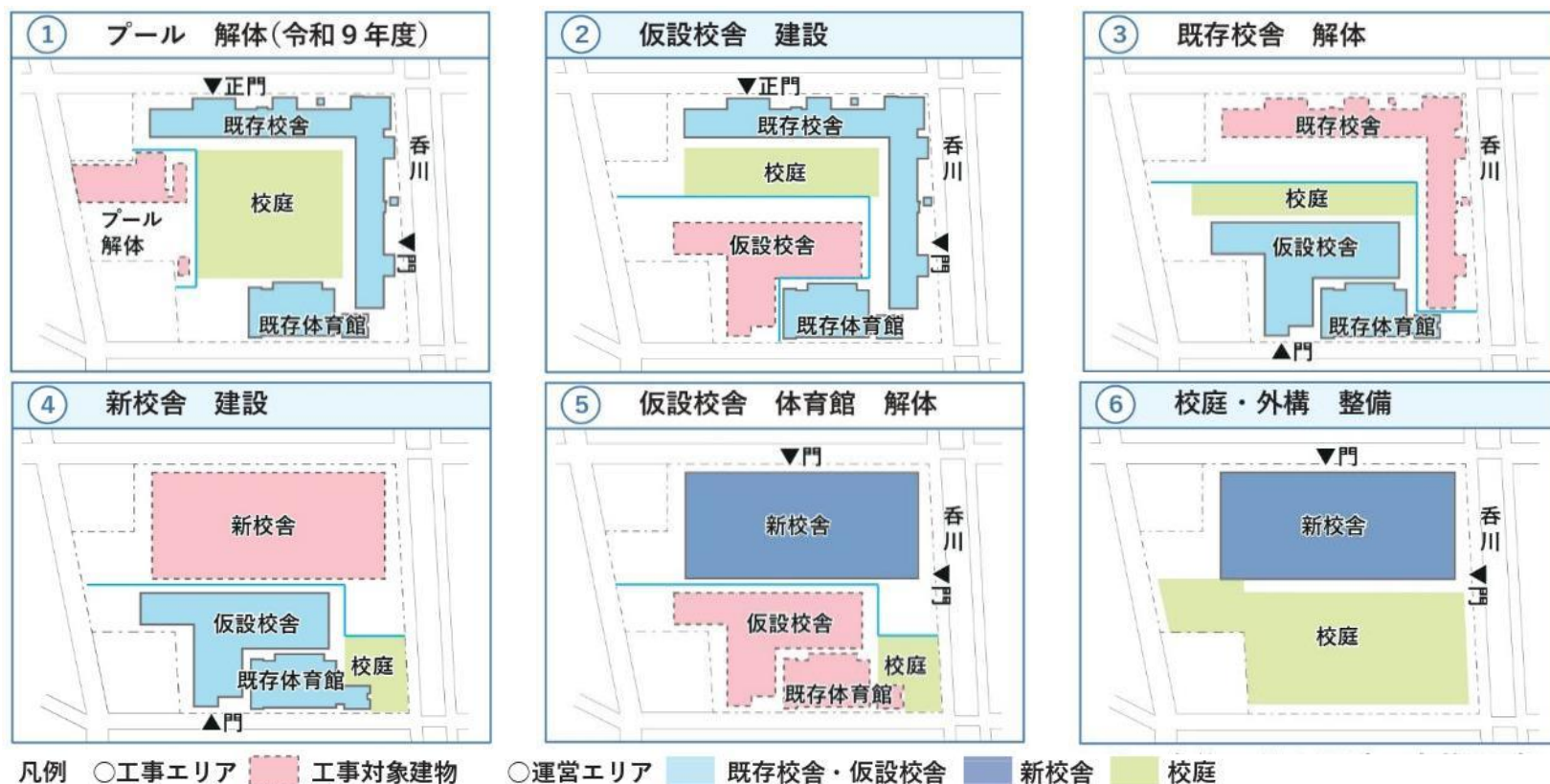
仮設校庭：継続的に確保が可能

想定工事期間：約75ヶ月（約6.3年）

周辺環境変化なし、見通し良好、工事期間が短い

6 スケジュール案及び工事ステップ

令和7年（2025）度	令和8年（2026）度	令和9年（2027）度	令和10年（2028）度
基本計画	基本設計	実施設計 一部工事含む	改築工事



7 新校舎のゾーニング案

改築コンセプト

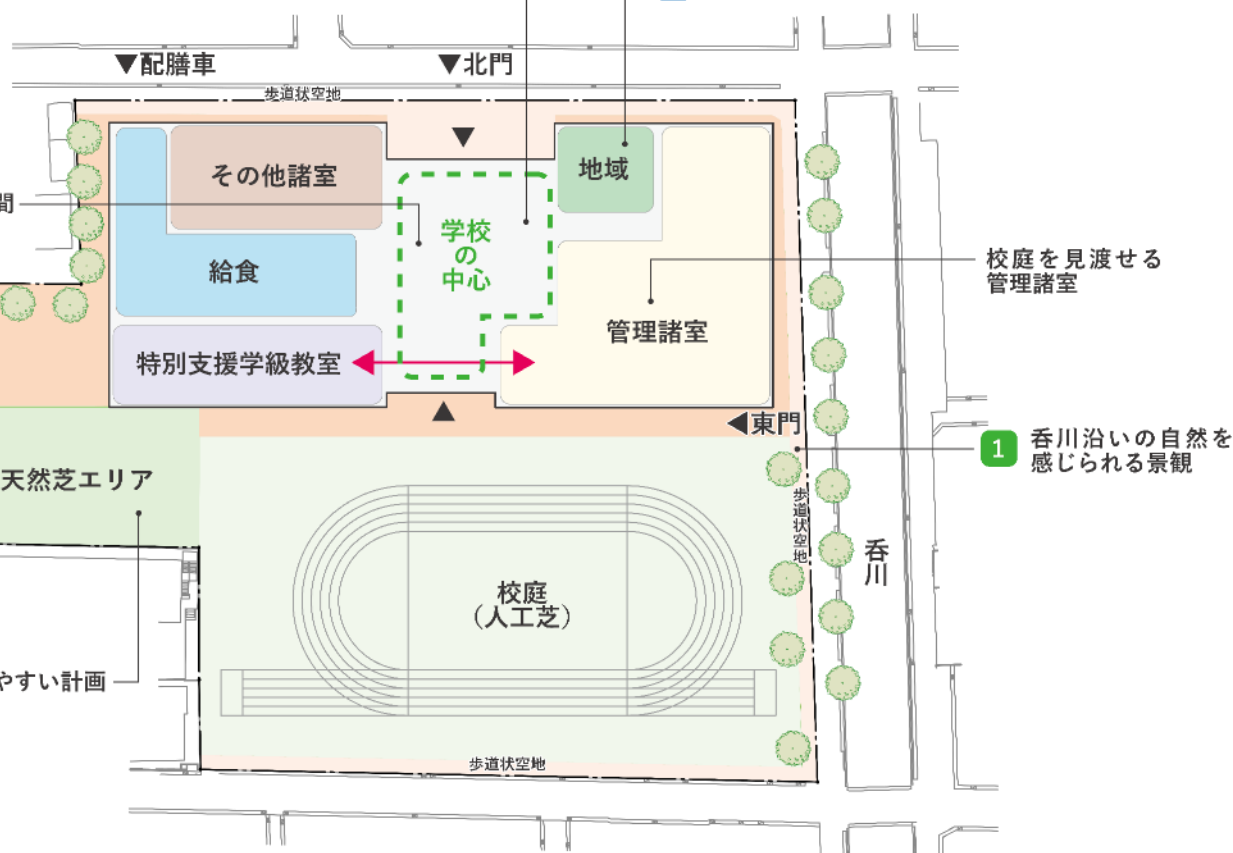
- 1 : 自然に囲まれ、四季を感じ、豊かな感情を育む環境
- 2 : 図書室を中心とした、新たな知識との出会いの場
- 3 : 仲間との絆を深め、地域とのつながりを生み出す広々とした空間

配置図・1階平面イメージ



- 3 夏場の日除けを考慮した、屋内に連続する半屋外的空間

- 1 南側で明るく利用しやすい計画



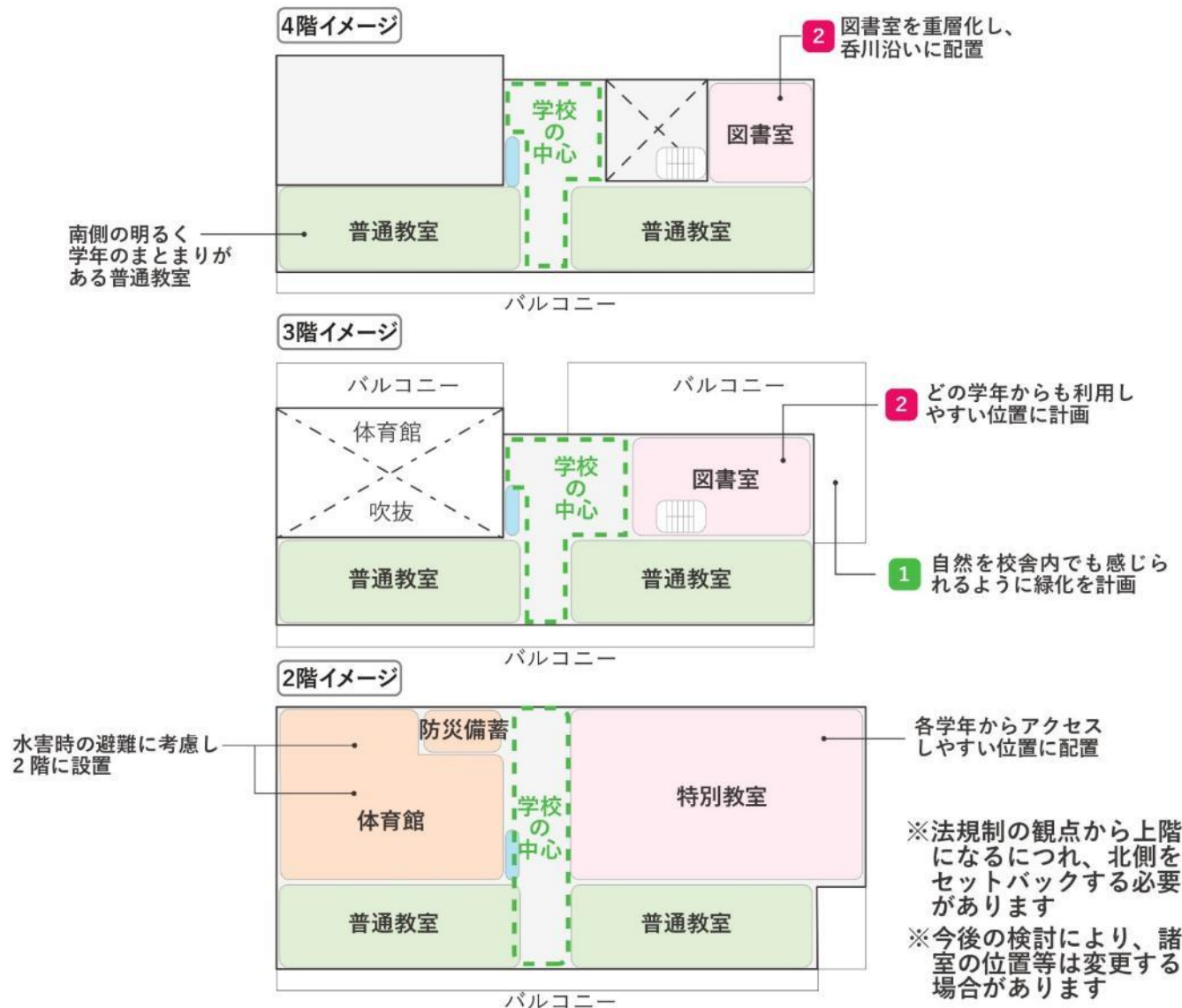
予定建物規模

延床面積：約 9800 m²

階数：地上4階建て（体育館含む）、地下階無し

構造：鉄筋コンクリート造

7 新校舎のゾーニング案



4. 質疑応答

5. 閉会挨拶

大田区立雪谷小学校 校長

ご清聴ありがとうございました。

【お問合せ先】

〒144-8623

大田区蒲田5丁目37番1号 アロマスクエア5階

大田区教育委員会事務局 教育総務課 施設担当 錦織・原田

電話：03-5744-1399

FAX：03-5744-1535